

平成 15 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名：株式会社りそなホールディングス
代表取締役社長 勝田 泰久
コード番号：8308 (大証・東証 各市場第 1 部)

平成 15 年 3 月期の業績予想及び配当予想の修正について

当社子会社である株式会社りそな銀行(頭取: 勝田 泰久)における業績見込みの修正を主因として、当社の平成 15 年 3 月期の連結業績予想並びに単体業績予想及び配当予想について、以下の通り修正しますのでお知らせ致します。

記

1. 平成 15 年 3 月期【連結】業績予想

(単位: 百万円)	経常収益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想	1,200,000	292,000	290,000
今 回 予 想	1,260,000	510,000	838,000
増 減 額	+ 60,000	218,000	548,000
増 減 率	+ 5.0%	74.7%	189.0%

前回予想は平成 15 年 3 月 11 日に公表した計数であります。

傘下銀行の業績見込み等につきましては、別添の[ご参考](#)をご覧ください。

2. 平成 15 年 3 月期 当社【単体】の業績予想

(単位: 百万円)	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想	14,000	1,200	5,500
今 回 予 想	13,000	1,800	1,154,000
増 減 額	1,000	+ 600	1,159,500
増 減 率	7.1%	+ 50.0%	

前回予想は平成 14 年 11 月 25 日に公表した計数であります。

3. 平成 15 年 3 月期 配当予想

	前回予想	今回予想
甲種第一回優先株式	24円75銭	
乙種第一回優先株式	6円36銭	
丙種第一回優先株式	6円80銭	
丁種第一回優先株式	10円00銭	
戊種第一回優先株式	14円38銭	
己種第一回優先株式	18円50銭	

以 上

当社子会社である傘下銀行の平成15年3月期の業績見込み等は以下の通りであります。
 なお、りそな銀行の業績見込みの修正につきましては、政策投資株式の含み損について、30%以上下落した銘柄を全て減損処理したこと、金融再生プログラム等の主旨を踏まえて、繰延税金資産について厳格に将来の不確実性を考慮したこと等に伴うものであります。
 りそな銀行の業績見込みの修正等に伴い、当社が保有する傘下銀行の株式について、含み損の処理を実施する為、当社単体の業績予想についても修正するものであります。
 尚、当社単体の業績予想の修正に伴い、普通株式の配当に加え、優先株式及び優先出資証券の配当につきましても、誠に遺憾ながら見送りとさせて頂く予定であります。

1. 傘下銀行の【単体】業績見込み

(単位:億円)

	グループ		りそな		埼玉りそな	
	合算	前回予想比	銀行	前回予想比	銀行	前回予想比
業務粗利益	7,610	+45	2,630	+10	100	+20
経費	△4,560	△20	△1,630	△50	△50	+20
実質業務純益*1	3,070	+45	1,020	△20	50	+40
与信関連費用*2	△5,100	△520	△2,080	△280	△15	△15
株式関係損益	△3,120	△1,530	△2,010	△1,510	0	+0
経常利益	△5,060	△2,130	△3,160	△1,930	30	+22
税引前当期利益	△5,170	△1,970	△3,130	△1,930	30	+22
税引後当期利益	△7,900	△4,940	△5,830	△4,840	25	+17

株式等評価差額金

△340

△360

+20

*1. 実質業務純益は、信託勘定与信費用関連、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益であります。

*2. 与信関連費用には、一般貸倒引当金繰入額、信託勘定与信関連費用を含めて表示しております。

※1. グループ合算の計数は、あさひ銀行の閉鎖決算(11ヶ月決算)の計数を含めております。

※2. 前回予想比は平成15年3月11日に公表した計数との対比であります。

※3. 平成15年3月期決算の詳細については、5月26日(月)の公表を予定しております。

2. りそな銀行の【連結】業績見込み

(単位:億円)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
		前回予想比		前回予想比		前回予想比
りそな銀行【連結】	4,420	△180	△3,120	△1,890	△5,800	△4,800

※ 前回予想比は平成15年3月11日に公表した計数との対比であります。

3. 再生法基準開示債権の見込み

(単位:億円)

	14年3月末 実績 〔2行合算*〕	15年3月末 見込み		りそな 銀行	埼玉りそな 銀行
		〔2行合算*〕	前期末比		
オフバランス化対象	18,459	約9,100	△約9,350	約8,200	約900
要管理債権	11,200	約15,700	+約4,500	約14,900	約800
再生法基準開示債権	29,659	約24,800	△約4,850	約23,100	約1,700

* 14年3月末は旧「大和とあさひ」、15年3月末は「りそなと埼玉りそな」の単体計数の単純合算を表示しております。

※ 2行合算のオフバランス化実績は計画通り、1兆2,000億円程度の見込みであります。

4. 当社の株式含み損処理見込み

(単位:億円)

	含み損処理 単純合算	りそな 銀行株式	埼玉りそな 銀行株式	近畿大阪 銀行株式	奈良 銀行株式
含み損処理額	約11,610	約9,880	約1,100	約600	約30

※ 含み損の処理を実施する結果、普通株式の配当に加え、優先株式及び優先出資証券の配当につきましても、誠に遺憾ながら見送りとさせて頂く予定であります。

5. 自己資本比率の見込み

	ホールディングス 連結		りそな 銀行		埼玉りそな 銀行	近畿大阪 銀行
		前回予想		前回予想		
自己資本比率	3%台後半	6%台後半	2%台前半	6%台半ば	7%台後半	6%台半ば

※『りそな銀行と近畿大阪銀行』については『連結』、「埼玉りそな銀行」は「単体」の計数を表示しております。

以上